

はじめに

娘の障害が高次脳機能障害とわかったのは平成13年です。でも障害手帳や障害年金がもらえらるとは、考えもせませんでした。リハビリを受けても元に戻るわけではないし、どうしたらよいのか悩みました。

全国的にも、理解ある診断書の書ける医師に頼るしかないような状況でした。

わたしも、最初に書いていただいた診断書では却下されました。

そこで、話をきちんと聞いてくださる精神科のお医者様に、生活の中のエピソードを説明して、1年かかりましたが、年金をいただくことができました。このような苦労から、年金申請を考えているご家族に、高次脳機能障害の年金申請時の生活状況の説明方法をお伝えしています。

現在、県下5カ所で家族相談会を実施しておりますが、年金診断書の相談がとても多く、それならばもっと広く、ご家族のみならず、福祉の窓口担当者やソーシャルワーカー、保健師さんにも聞いていただき、高次脳機能障害の年金申請のノウハウをお伝えしたいと、講演会を企画いたしました。

この冊子はその時の講演会の内容をテープ起こしたものです。

皆様のお役に立てる冊子になれば幸いです。

NPO法人高次脳機能障害
サポートネットひろしま

理事長 濱田 小夜子

目次

第1部 講演

講演①「障害年金 どんな人にももらえるの？」 3

畝田谷栄子さん（社会保険労務士・うねだや社会保険労務士事務所）

講演②「高次脳機能障害について 診断書を書く立場から」 16

近藤啓太さん（医師・広島県立障害者リハビリテーションセンター
広島県高次脳機能センター センター長）

第2部

「知っておきたいエピソード～手帳や年金の申請に役立ちます」

NPO 法人高次脳機能障害サポートネットひろしま 24

Q & A 47

高次脳機能障害 あるあるエピソード集 61

身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者の主要福祉便覧 ... 77

事故に遭ったらいつごろ何をすべきか 78

診断書兼意見書（精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費兼用） ... 79

診断書 81